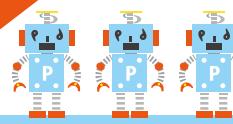


たまには
さいたま
プロボノ
自分を活かして社会貢献



プロボノ プロジェクト 参加者募集中

プロボノとは、自分の知識や経験を活かしたボランティア。

休日や夜など、空いた時間を活かして手軽に取り組むことができます。

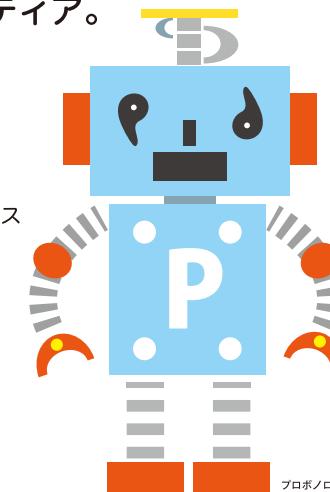
- 例 デザインが得意 → 子育て支援のイベントのチラシ制作を手伝う
 HP制作の経験がある → 身近な環境を守るNPOのHPを制作
 経理・事務ができる → 障がいを持った方々を支援するNPOの事務を効率化
 特に何も → 「第3者の視点」を活かしてパンフレットへのアドバイス

さいたまのNPO支援のため、一緒にプロボノ活動をしてくれる方を募集しています。
 たまにはさいたまで地域貢献・社会貢献活動をしてみませんか？

活動期間：10月～2月（無理のないスケジュールでご参加いただけます）

申&問 : info@sai-tama.jp (担当:生越・秋本) お気軽にお問い合わせください！

プロボノプロジェクトは平成26年度さいたまマッチングファンド助成事業です



詳しくはfacebookページ、twitterにアクセス！

facebook : <https://www.facebook.com/urawamarubu>
 twitter : @urawa_bukatsu
 mail : urawa.marumarubu.0412@gmail.com

北本市観光協会
KITAMOTO TOURISM ASSOCIATION
HP:<http://www.machikan.com/>
 MAIL:info@machikan.com

『暮らしこと場の習慣を観光に』



手作り雑貨委託販売 * アクロ

約100名の作家さんの作品を扱うハンドメイドの専門店

埼玉県富士見市ふじみ野西1-2 1-5 KIふじみ野ビル1F
 049-262-7162 午前11時～午後7時 火曜定休
<https://www.facebook.com/achro2005>
<http://blogs.yahoo.co.jp/gfttd318>



「学力」と「人間力」の向上を目指す
 教育で即戦力の人材を育成する。
夢・挑戦・達成
 学校法人
 創志学園 **クラーク記念国際高等学校**
 さいたまキャンパス

〒330-0803 埼玉県さいたま市大宮区高鼻町 2-69-5

TEL:048-657-9160 FAX:048-657-9161

HP»<http://www.clark.ed.jp/kanto/saitama/>

検索 クラーク さいたま

かいわい
Vol.04 かいわい

Vol.04 かいわい

2014年10月25日発行 (年2回発行予定)
 発行・編集 NPO法人near design 〒330-0846 埼玉県さいたま市大宮区大門町3-22-3 オリオンビル5F西

埼玉のヒトとヒトをつなぐフリーぺーパー

かいわい No Coupon!

Vol.04
TAKE FREE

kawai

特集

ふたりのタカハシ

北本トマトカレー
埼玉アザレア

馬のなみあし俱楽部

glass Art Blue moon

鈴木酒造

秋ヶ瀬の森バイクロア4

おふろ cafe utatane



かいわい名刺

子ども大学 SAITAMA 実行委員会

リレー・フォー・ライフ・ジャパンさいたま

街キャラカード春日部

界隈散歩

北浦和

激熱界隈 SPOT!!

ライブハウス 北浦和 KYARA

near design
ニアデザイン

かわいい名刺
埼玉で活動する
さまざまな団体をご紹介!

「かわいい名刺」は、埼玉で、集ったり、つながったり、さまざまな活動をしている団体を毎回少しずつ紹介していくコーナー。

その前に、私たちの自己紹介と近況報告をさせてください！
near designは、デザイン制作面から地域や市民活動のサポートをするクリエイターグループです。主な活動内容は、チラシやポスターなどの広報物制作、フリーペーパー「かわいい」の発行、イベント企画などです。
今回のVol.04から新たな「変」集長と新メンバーを迎えました。
ますますファンキーで活発になったnear designにどうぞ期待ください！

near design
ニアデザイン



子どもたちの「なぜ？」を刺激し育みたい 子ども大学SAITAMA実行委員会

ドイツ発祥の「子ども大学」は、地域の子どもたちが最寄りの大学や専門学校などの協力キャンパスを訪れ、さまざまなテーマについて学ぶ取り組みだ。知的好奇心を刺激し、学びの機会を与えることが目的である。

2009年、川越市内に日本で最初の子ども大学「子ども大学かわごえ」が誕生。この活動をきっかけに、埼玉全域で同取り組みを推進する「子ども大学SAITAMA実行委員会」が発足した。大学や地域の団体を中心に、県の職員も参加して構成されている。

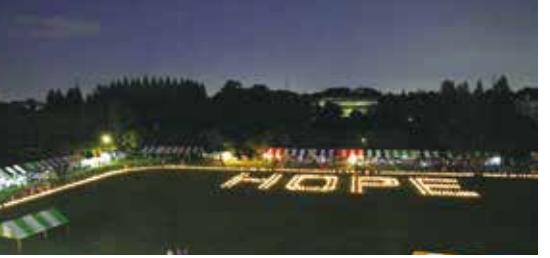
国内での子ども大学は、小学4～6年生を対象に「はてな学」「ふるさと学」「生き方学」のテーマを柱に、キャンパスがある地域の特色や講師の強みを生かした内容で開講している。

今後は開講回数や実施キャンパスを増やしていく方針で、今年から埼玉県とさいたま市の後援を受けて、県全体の事業となった。県外の自治体が視察に訪れるなど活動は全国へ広がりを見せている。

【活動の詳細】

- ① 子ども大学SAITAMA実行委員会
- ② さいたま市内の大学、専門学校
- ③ 月1回程度(年度によって変更あり)
- ④ 2,000円
- ⑤ E-mail: cu.saitama@gmail.com
- ⑥ http://cu-saitama.com/

記事 / 横尾 拓馬 デザイン / 佐藤 まなみ



がん征圧へ 24時間つなげる命のリレー リレー・フォー・ライフ・ジャパンさいたま

年に1回開催される「リレー・フォー・ライフ・ジャパンさいたま」は、がん患者や家族、その支援者らが公園やグランドを交代で24時間歩き続け、絆を深めたり寄付を募るイベント。参加者の思いは、「がん征圧」だ。

9月14日から15日にかけて、さいたま市緑区の農業者トレーニングセンターで行われた同イベントには、約1,500人が参加。自身もがんの闘病経験があるアグネス・チャンさんも訪れ、がん啓発を呼び掛けた。主催する実行委員会の加藤一二三副実行委員長(38)は、「たくさんの方に来ていただいて『とても楽しかった』と言ってもらいました。大成功でした」と振り返った。

同実行委員会(柏浦恵子実行委員長)は現在20名。全員がボランティアでイベントの運営会議やポスター貼り、日々の募金活動などに取り組んでいる。久喜市の県立久喜図書館にあるがん啓発コーナーは、同実行委員会が設置したことがきっかけで常設されるようになりました。

寄付金は、日本対がん協会によってがん医療や啓発に役立てられる。実行委員会は現在メンバーを募集している。

【活動の詳細】

- ① リレー・フォー・ライフ・ジャパンさいたま
- ② さいたま市内
- ③ イベントは年1回 啓発活動などは随時
- ④ チャリティー寄付としてイベント参加時に1,000円
啓発活動の参加は無料
- ⑤ E-mail: saitamarfl@yahoo.co.jp TEL: 080-2197-8192
- ⑥ http://saitamarfl.web.fc2.com/

記事 / サイタマニア イシ★バシ デザイン / 佐藤 まなみ

カードを通して遊び、つながっていく街 街キャラカード春日部

「街キャラカード春日部」は、カードを利用して街を歩いてもらい、街を知るきっかけや新たな発見につなげてもらう取り組みだ。

カードは取り組みに参加する春日部市内の30店舗で無料配布している。カードには、店主がオリジナルのキャラクターとして描かれている。表示されているQRコードにアクセスすると、江戸時代に宿場町として栄えた粕壁宿のクイズや指令が出題。クリアするためには別の店舗のカードをもらうなどして、見事クリアするとレアカードがもらえる。

市内で板付せんべいを営む都築孝夫さんは、「この取り組みで地域の子どもから大人までが、地元の店や春日部の歴史を知るきっかけになり、新たなつながりができるています」と話す。また「他の地域にもこの取り組みが広まっていけば」と今後の展望にも期待している。街キャラカードを集めながら街のことを知り、楽しんでみては。

【活動の詳細】

- ① 街キャラカード春日部
- ② 春日部市内の参加店舗
- ③ 参加店舗の営業日
- ④ 無料
- ⑤ 不要
- 問い合わせは「板付せんべい」 TEL: 048-752-3944
- ⑥ http://www.machichara-kasukabe.com/

記事 / 安行キチゾウ デザイン / 佐藤まなみ



“トマトづくし”でみんなを魅了 「北本トマトカレー」



▲水織うどんの北本トマトカレー（税込み650円）

神奈川県横須賀市で今年5月に開催された「全国ご当地カレーランプリ」で優勝し、一躍全国区の人気になった北本市の「北本トマトカレー」。ルー、ライス、トッピングにトマトを使う、まさに「トマトづくし」のカレーだ。辛さよりもトマトの酸味とうま味があり、子どもから大人まで楽しめる。

市の特産品のトマトは、大正末期から栽培され、戦前はトマトを加工したトマトクリームも有名だった。現在は8軒の農家が栽培している。北本トマトカレーは、2011年、市制施行40周年記念事業として開催された「埼玉B級ご当地グルメ王決定戦」に合わせ、市が実施した「ご当地グルメ開発コンテスト」で誕生した。その後、さまざまご当地グルメイベントに出場、好成績を収めて北本の新しい顔となった。

北本トマトカレーには3ヶ条がある（右参照）。それとのつとて、市内の16店舗がお店の特徴を生かした個性豊かな北本トマトカレーを提供している。カフェ風、ラーメンスープで煮込んだものなど種類はさまざま。市内本宿の水織（みおり）うどんの北本トマトカレーは、スペイシーなミートソースのよう女性や子どもに人気だ。

自然豊かな北本には、年間を通じいろいろなイベントが行われている。イベントに訪れたり、四季を感じたりしながらぜひ北本トマトカレーを味わってほしい。また、トマト生産農家と給食調理員が共同考案したオリジナルレシピが、ホームページに公開されている。参考にしてわが家の北本トマトカレーを作ってみてはいかがだろうか。

北本トマトカレーとは？

北本トマトカレー3ヶ条

- 其ノ一 ライスをトマトで赤くすること
- 其ノ二 ルーにトマトを使用すること
- 其ノ三 トッピングにトマトを使用すること



北本トマトカレーの会

住所 埼玉県北本市西高尾1-249
北本市観光協会内
TEL 048-591-1473
受付時間 午前9時から午後5時 土日祝休み
E-mail info@machikan.com
URL http://tomato-curry.com/

記事 / 川名 亜矢子 デザイン / 仲澤 唯

北本日記 ~埼玉県北本市のまつたリ生活日記~ で地域の情報を共有したい！

そう語るのは埼玉県北本市在住の山田夫妻。2012年の6月に都内から移住。引っ越しした当初、市内の飲食店情報が見つからず不便に感じた夫妻は自力で近隣の店を巡り情報収集。個性的な店が多い北本の魅力に気づく。せっかく集めた情報を市民にも共有したいと思い、2013年1月にブログ「北本日記」を立ち上げた。一度行つて終わりではなく、同じ店に何度も訪問して季節メニューを紹介するなど、「ありのまま」のお店の良さを多角的に伝えることを大切にしている。現在では、飲食店情報に加えイベント情報等も盛り込み、記事数は毎月30本以上。北本市民や市外からの観光客にも喜ばれている。誰でも北本の情報を投稿できるFacebookグループ「北本広場」の運営、定期的なオフ会の開催など、地域の人同士のリアルなコミュニケーションの場作りにも力を入れている。



▲北本日記実際のページ



北本日記

~埼玉県北本市のまつたリ生活日記~
<http://kitamoto-nikki.keystar.jp/>

リアルタイムレポートは
Twitterでチェック★

Facebookページ <https://www.facebook.com/kitamotonikki>
Twitter https://twitter.com/kitamoto_nikki
北本広場 <https://www.facebook.com/groups/kitamoto.hiroba/>

想い出写真を かわいくお片づけ

ポップでかわいらしさデザインの台紙に装飾をして、思い出の写真を差し込み、整理をする“スクラップブッキング”を手掛ける木村さん。子どもたちの成長日記として8年前に始め、昨年からスクラップブッキング専用キットを販売するネットショップを運営している。「もともと、かわいい包装紙が大好きで、手触りもたまりません♪」と、キラキラした表情で話す木村さんはとても楽しそう。ネットショップには女子なら胸キュン間違いなしの素材がたくさん並ぶ。

「集中して作業することでつくりします。一緒に楽しみながら、紙の面白さやかわいさを共感できる仲間も増やしていきたい」と、県内のカルチャースクールの講師や自宅で教室も開いている。



---3marshmallows---

Scrapbooking kitshop

---3marshmallows--- スリーマシュマロズ

<http://pirikara-sbkit.ocnk.net/>
Facebook <https://www.facebook.com/pirikarasbkit>
埼玉県戸田市



埼玉から日本のバレーを強くする 「アザレア バレーボールクラブ埼玉」



「トス!トス!トス!」「一本!一本!」。体育馆に響く声、シューズの音、ボールが割れるのではないかと思うほど打球音。坂戸市で生まれたバレーのクラブチーム「埼玉アザレア」は現在、ホームタウンを川越市に移し、ジュニアチームやママさんチームを対象にバレー教室や大会を開催して普及活動を積極的に行っている。

バレーが県内で置かれている状況は決して良くない。かつては県立深谷高校(男子)が全国高校選抜優勝大会(春高バレー)で優勝するなど強豪であった埼玉県だが、競技人口が減り注目度も低下。バレー復活を夢見る埼玉アザレアは、クラブチームのため当然ながら資金集め、選手の獲得に苦労している。チームの目標は「国体上位入賞」と「V・チャレンジリーグの台風の目になる」こと。優勝と言わないところにこのチームの価値がうかがえる。現実的過ぎる。夢がないと思う人もいるかもしれない。

だが、萩原秀雄部長(70)の「社会人としてバレーををしていることに誇りを持て」という言葉。仕事が終わってから練習に参加するので、練習や試合に参加できないこともある。メンバーがそろわないまま試合に臨まなくてはいけないなどプロにはない苦労が絶えないが、勝敗だけではない情熱がある。それは「日本のバレーを埼玉から強くする」ということ。そのためにはチームの活躍も必要不可欠だが、確実に力をつけていく。

2014-15年シーズンはV・チャレンジリーグに参戦する。開幕戦が11月8日に坂戸市民総合運動公園体育馆、9日に大東文化大学総合体育馆(東松山市)などで開催される。自分たちの街の名を持つチームが全国で活躍する。いつかそこから日の丸を背負う選手が生まれる。そんな夢を埼玉に魅せてくれる“埼玉アザレア”に期待しよう。



▲埼玉アザレアシニアチーム。クラブはシニアチームと小学生チームで編成



▲左から、南佳孝選手(34)、竹崎敬介選手(34)、切山雄樹選手(30)

NPO法人 アザレア・バレーボール振興会

住所 埼玉県川越市中原町1-3-8
TEL 049-222-9014
受付時間 月火木金土、午前9時から午後7時
E-mail amanuma@viola.ocn.ne.jp
URL <http://azalea-volleyball.org/>

記事 / 小島 教和 デザイン / 仲澤 唯

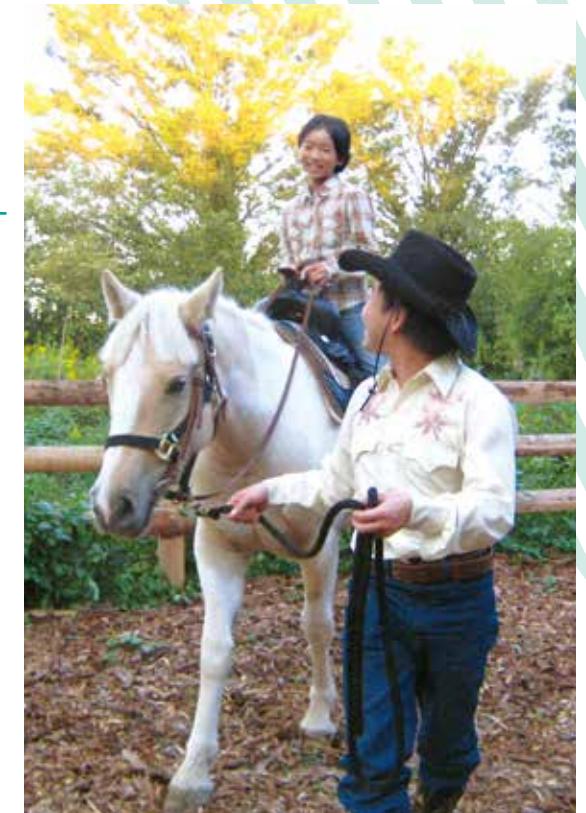
気軽に馬と触れ合い 乗れる場を 「馬のなみあし俱楽部」

JR川越線の指扇駅から徒歩約15分、緑に囲まれた「馬のなみあし俱楽部」は、乗馬経験がなくても当日から馬に乗ることができる牧場だ。

オープンは2011年12月。山市泰久社長(65)の「少し足を延ばしたら行ける市街地周辺に、サイクリングするように気軽に馬に乗り、触れ合える憩いの場を作りたい」との思いがきっかけ。他の乗馬俱楽部と違い、競技や馬術などの技術を教えるのではなく、馬と触れ合いコミュニケーションを図りながら乗馬体験できるのが特徴だ。

「乗りやすい馬をつくり、馬に興味がある人に馬が乗れる場所があることを広めていきたい」と、話すのは牧場の中田園道さん(32)。もともとは競走馬の調教をしていた経歴を持つ。

牧場の看板馬「きなこ」(牝・3歳)は、中田さんが仕入れてきた。数多くの馬の中で、一步前に出て来人に触れようとしてきたところから、「人が好きな性格なんだな」と感じ購入を決めたという。



▲馬を引いてもらいながら乗馬体験ができる



▲牧場長の中田さん(手前)と乗馬姿の山市社長



▲穏やかな性格で人懐っこい看板馬のきなこ

メニュー

●馬場

体験乗馬 10分(引き馬)	1,000円(税込み)
乗馬レクチャー 30分	3,000円(税込み)
乗馬レクチャー 60分	5,000円(税込み)

●外乗

体験ホーストレッキング(引き馬で約40分)	4,500円(税込み)
-----------------------------	-------------

馬のなみあし俱楽部

住所 埼玉県さいたま市西区西遊馬3133
TEL 048-680-1006
営業時間 午前9時から午後5時 水休み
E-mail info@sezon-gardenfarm.co.jp
URL <http://www.sezon-gardenfarm.co.jp>

記事 / 中條 緑子 デザイン / 仲澤 唯

ふたりのタカハシ



埼玉県産業労働部観光課
観光・物産振興担当
主事 高橋 瑠璃子さん(24)

希望の配属先は文化振興課か税務課だった。理由は「ミュージカルが好きなのと、税務は経験したいと思って」。それでも、自覚する好奇心の旺盛さと「実際にやってないと答えられない」と、休日は県内の観光地へ足を運ぶように心掛ける。「行田の忍城はきれいだったし、埴輪ドックは本当に衝撃で感激しました！」

アニメが大好き。インターネットの動画サイトでよくアニメを視聴する。観光課ではアニメと連携したイベントを行うことがあり、「アニメの話が聞こえてくるとなんかワクワクします」と笑う。

先輩職員からは「すぐ仕事を覚えるし、いい意味で手が掛からなくてありがたい」と言われる。それでも「説明がうまくなりたい。『もう一度整理してみたら』とよく言われるので」。多忙な毎日を「修業です」と表現して日々頑張っている。



川越市観光課の高橋智子さんについて
「しっかりしていて、しゃべり方もはつきりして気持ちいい。
歳下だけどお姉さんの存在です」

埼玉の観光をけん引する県庁観光課と、県内屈指の観光地川越の川越市観光課に、今年の4月、偶然2人の“タカハシ”が入庁した。2人は県の講座で顔を合わせてお互いを知る仲に。社会人となっておよそ半年、2人の“タカハシ”に注目した。

「楽しいんですけど、大変です。毎日『ここはこうしなさい』とか注意されます。社会人として基本的なことができていないからですね」。

厳しい日々の中でも前向きさを忘れず、表情は明るい。

県の公式観光サイトの管理、県内のご当地キャラクターが集まった「ゆる玉応援団」の登録業務などを担当する。「任されていることがあってまだまだ未熟な存在です。団員も全員は覚えきれていないですし…」と今度は苦笑い。

茨城県出身。埼玉県の栄東高校(さいたま市)を卒業し、都内の大学では法学部だった。司法書士になるなど法律の世界で生きることを考え、在学中に始めた司法書士事務所でのアルバイトは大学卒業後も続けた。

しかし「何かが違う。スペシャリストは向かない」と感じた。両親や親せきが公務員だったことや、「配属先がいろいろあり、たくさんの仕事が体験できるかもしれない」と大学卒業から1年後に県庁に入った。

「最初に比べたら一人でできることが増えたと思います。それにしても、もう上半期が終わってしまった。本当に早いです。こうやって歳を取っていくんだなと思います」。

冗談を交えながらも、しっかり受け答えをする姿には自然と好感が持てる。

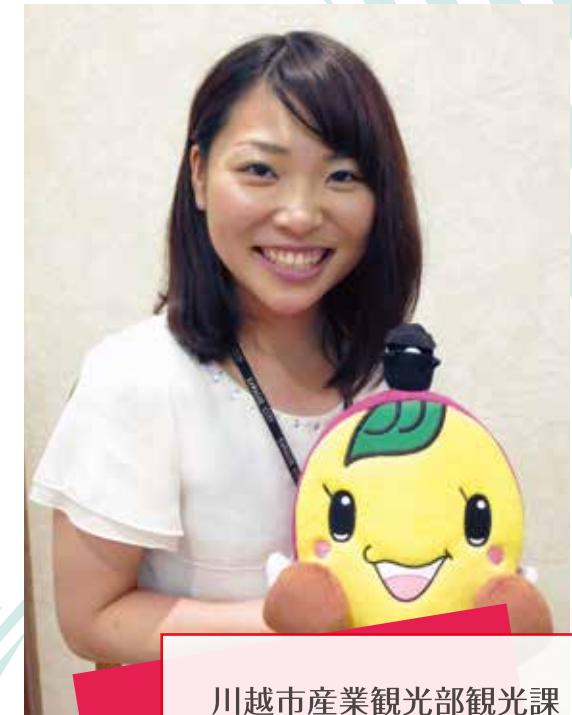
先輩職員の手伝い、電話や窓口対応、依頼文書の回答など庶務的な仕事を担っている。観光客向けの機織り体験の企画を担当するが、「まだまだ分からぬことばかりで日々勉強です」と気を引き締める。

生まれも育ちも小川町。高校は松山女子高校(東松山市)だった。都内の大学に通い、まちづくりを学ぶゼミに所属。ゼミの活動で自治体の職員と話したことがきっかけとなり、地方公務員になることを決意した。

決意実現のため、いくつの公務員試験を受けたのかを聞くと、「それは秘密です」と笑う。



県庁観光課の高橋瑠璃子さんについて
「社交的で、コミュニケーション能力もあって人柄がうらやましい。
盗めるところは盗んで私も成長したい」



川越市産業観光部観光課
主事補 高橋 智子さん(23)

第一志望の観光課に配属されたが、楽しく前向きなことばかりではない。苦情が寄せられたり、観光客からの「あそこの対応が悪かった」という厳しい指摘を受けることもある。

それでも、「あの時の苦労に比べたら」って思えます。根性が備わったので簡単にはへこたれません。小学3年から大学まで続けたバレーボール。練習は大変厳しく「あの頃は毎日泣いて帰っていました」。そんな体験が今の自分を支えているという。

温泉が大好き。近所の温泉施設によく行き、「カラオケや友人とお酒を飲みに行ったりもよくします」と表情を緩ませる。

今後については「今はまだ先輩におんぶに抱っこですが、いつかは信頼の厚い職員になりたい」。自分の成長を「少しずつでもしていきたい」と思い、「元気の良さだけは誰にも負けないので、どんな時でも笑顔を忘れないようにできれば」と持ち前の明るさで毎日の仕事に励んでいる。

職人ならではのこだわりのガラス工房 「glass Art Blue moon」



▲温かみのある店内

ガラス職人の吉野正也さん(46)が営む「glass Art Blue moon」は、情緒的な町「小江戸川越」にマッチした職人ならではの“こだわり”が魅力の工房だ。

築二百年の蔵を改装した店内は、色とりどりのグラスやアクセサリーが並び、柔らかい照明で温かく落ち着いた空気に包まれている。

完成されていて気付きにくいガラスの本質、透明感こそが実は吉野さんのこだわりポイント。「色が映えるためには透明度が大切」と話す。

お客様に褒められるという店内は、奥さんのコーディネートが強い味方。ガラス作品と調律されたノスタルジックな小物が、一層雰囲気を引き立てている。

「職人を知つてもらう」という吉野さんならではのがラス体験は、観光用の手軽な内容とは違い、職人の仕事により近いものを体験してもらえるよう心掛けている。体験中のお客様とのコミュニケーションも大切にしていて、後日手紙で感想が寄せられることも多いという。「体験」への思いと取り組みがお客様に伝わっている証拠だ。

地元の小学校が「仕事を知る」というテーマの課外授業で毎年訪れている。吉野さんは「子どもたちには、大人になってから選択肢として忘がちになってしまふ職人という仕事を、ぜひ覚えていてほしい」と思いを語る。

小江戸川越の歴史は古く、職人が集まる町。この町の情緒は、趣きのある建物とヒトがいてこそである。訪れれば職人の顔が見える、知ることができる。「ここで作つて、ここで売る」吉野さんの「glass Art Blue moon」を、ぜひ訪ねてもらいたい。



▲ガラス小物に囲まれたカウンターと吉野さん



▲空えめに置かれた一輪挿しは人気の一品

glass Art Blue moon

住所 埼玉県川越市仲町10-13 松本醤油商店敷地内
TEL 049-226-0833
営業時間 午前10時から午後6時 水休み
E-mail info@kawagoe-bluemoon.com
URL http://www.kawagoe-bluemoon.com/

記事 / 横尾 拓馬 デザイン / 仲澤 唯

岩槻文化と酒造りを今に「鈴木酒造」



▲岩槻の人形文化を伝えるワンカップラベル（左）、代表作の万両 大吟醸（右、税込み2,700円・720ml）

埼玉県は、平成24年度の清酒出荷量全国第4位の関東の酒どころ。荒川と利根川水系の豊富な伏流水と良質な酒米により生み出される地酒を、埼玉の町おこしにつなげようとする動きも近年盛んだ。

毎年行われる「全国新酒鑑評会」で上位入賞し、埼玉が誇る名酒の一つが「万両」だ。人形の町としても有名な岩槻(さいたま市)で唯一の蔵元、今年で創業142年の鈴木酒造が製造販売している。同酒造は、岩槻の文化と1871(明治4)年から続く酒造りを伝える取り組みを行っている。

「角がない、真ん丸のお酒を造りたい」。6代目蔵元の鈴木徹社長(61)は穏やかに話す。多くの酒蔵が煮沸した水を使用する中、自家井戸の地下水をそのまま酒造りに使用している。この辺りの水は、秩父水系の伏流水でまろやかで優しく、鉄分がごく少で酒造りに適しているそうだ。

「かつて岩槻には、かわいい子どもの童(わらべ)人形を作る童師が居た。もう廃業して1人も残っていないが、この文化があつたことを誰かが伝えていかなければ忘れ去られてしまう」。店内に置かれている童人形を優しい眼差しで眺めながら語る鈴木社長。ワンカップのラベルに童人形を載せ続けている。

昔の酒造りの文化を伝える道具や美術品を無料で展示する酒蔵資料館も開設している。背丈ほどもある酒だるなどの見学や、屋根を支えている明治時代の丸木の梁(はり)にも直接触れることができる。

生酒の味わいは、どれも口当たりまろやかで優しく、香りが真っすぐに膨らむ。飲みやすさで人気の「大手門 生吟醸」(税込み1,080円・720ml)は清涼感あるフルーティな味わいが特徴。ほのかな甘さが適度に伸びてスッと消えていく感覚が心地いい。ふんわりはかない余韻の中に岩槻の面影が広がるようだ。



▲6代目蔵元の鈴木社長



▲無料で見学できる酒蔵資料館

鈴木酒造株式会社

住所 埼玉県さいたま市岩槻区本町4-8-24
TEL 048-756-0067
営業時間 午前10時から午後5時 月休み
URL http://www.sakekura.net/

記事 / 中條 緑子 デザイン / 仲澤 唯

おとなと子どものじてんしゃ運動会で埼玉を楽しむ!



秋ヶ瀬の森 バイクロア

2014.11.22[土] 23[日] さいたま秋ヶ瀬公園



FOOD

- クマネコ印（カレー）
- ひだまり商店
- 魚と鶏の居酒屋よいさん
- フスバル
- にじわぱん（自然派パン）
- Tango（コーヒー）
- tetcafe
- バオバブ
- バニトイベーグル（ベーグル）
- サンコミュニティカフェ（生ハムパニーニ）
- たこ焼きなべ三（たこ焼き）
- 仙臺屋（肉巻きおむすび）
- セニヨールカクトウス（メキシコタコス）
- 麦雑穀工房（オリジナルビール）
- and more!!



GOODS



- RIMBA（アウトドア雑貨）
- ALTERNATIVE BICYCLES/SSJ（自転車パーツ）
- サイクルボーイ
- ripa（ハンドメイドバッグ）
- and more!!



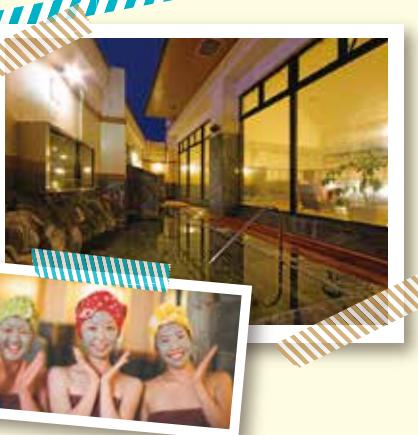
イベントの詳細はFacebookでチェック!
<https://www.facebook.com/bikelore>



※写真はすべてイメージです

WORKSHOP

- つくって、思い出を持ち帰ろう♪
- ダンボールアニマル ●革と消しゴムはんこ
 - 陶フルーチの塗り絵付け ●カラフルラバーブレスレット
 - 写真が貼れる壁掛けづくり ●羊毛アートヤーン
 - ハンドルハンガー/スポーツかんざし（販売もあり）
 - and more!!



お風呂と カフェ?



くつろぎの空間演出にびっくり!



おふろcafe utatane

住所 埼玉県さいたま市北区大成町4丁目179-3
TEL 048-856-9899
営業時間 午前10時～翌朝9時
定休日 不定休
入館料 大人1,260円 子ども630円
(詳しくはホームページをご確認ください)
アクセス ●電車でお越しの場合
埼玉新都市交通「ニューシャトル」
鉄道博物館駅(大成駅)より線路沿いを
北に向かって徒歩約10分
●お車でお越しの場合
国道17号線「大成橋南側」信号すぐ
首都高速「与野JCT」から約10分
東北自動車道「岩槻IC」から約20分
※駐車場は無料です。
<http://ofurocafe-utatane.com/>

おふろ Cafe へ GO!!

温浴施設で埼玉を活性化!



『おふろから文化を発信する』これが、当社が事業を通じてお客様に提供したいサービスです。

温泉・温浴施設は、地域のコミュニティや文化の発信拠点であるべきと考えております。当社では、単に温泉・温浴施設を通じてお客様を元気にするだけではなく、地域や世代間を超えたコミュニティを創出することで心も元気になるサービスを提供していきたいと思っています。

また、温泉・温浴施設という概念にとらわれず、地域を元気にすることに重きを置き、温泉・温浴施設の運営を行なうことが特徴です。単独の店舗で集客する時代ではありません。地域の魅力を再発見しプロモーションすることで、地域集客に貢献していきたいと考えております。

仕事を通じて地域社会に貢献及び地域社会に貢献する人材の育成の場として事業を展開していきたいと思っております。

▲株式会社温泉道場 代表取締役 山崎寿樹氏

埼玉県内に ●おふろcafe utatane ●玉川温泉 ●白寿の湯 の3施設展開中!

おすすめ界隈 MAP

北浦和編



界限散歩

大型デパートや行政の中核を担う施設が集まるJR浦和駅から一駅となりのJR北浦和駅。駅のそばから連なるいくつもの商店街や、近隣の学校の学生たちでぎわう様子は、人々の生活を感じさせる街である。

そんな北浦和の西口を出て、国道17号線の北浦和駅入口交差点の方へ向かうと、手前に「埼大道路貫通記念碑」がある。この埼大通りは、通称463（よんろくさん）と呼ばれ、JR南与野駅を抜けた先にある埼玉大学に由来して命名された。所沢方面まで延びており、「日本一長いやき並木」(A)であるという。

北浦和公園の端の方の横断歩道を渡ると北浦和西口銀座商店街があり、真ん中にそら豆を積み上げたような不思議なオブジェ(B)に遭遇する。近くに県立近代美術館があるせいなのか、妙に前衛的に街の風景に溶け込んでいるのがとても不思議である。

商店街の突き当たりには大手のデパートがあるにもかかわらず、商店街には八百屋から日用品を扱う個人商店まで生活に必要なものが一通りそろっている。多くの人でぎわう様子を見ていると、いかに地元の人々に親しまれているのかが伝わってくる。



商店街を抜けて国道17号線を与野方面へ北上すると「二度栗山」(C)という不思議な交差点の名前に出合う。

この名前は、その昔、弘法大師がお腹をすかせてこの辺りを歩いていたところ、子どもたちが栗の木に登って実を落としていた。弘法大師が「一つ栗を分けてくれないか」と声を掛けたところ、子どもたちが両手いっぱいの栗を差し出したことに大師は感動。お礼に一年に二度、栗の実が結ばれるようにしたことに由来する。

この逸話にまつわる「二度栗山弘法尊院」(D)は現在は本堂を建て直している最中で、寺院らしい様子は現在は見られない。だが周辺を歩くと石仏を発見。どうやら二度栗山の周辺に祀られていたものを集めたものらしく、四国八十八ヶ所を巡礼するのと同等の徳があるという見た目以上にすごい物のようだ。

こうして40分ほど歩いてみると、日常の中にさりげない日本一があつたり、不思議な地名から思わぬものに出会えたり知ることができた街歩きだった。

記事 / 安行 キチゾウ デザイン / 仲澤 唯

激熱SPOT!!

北浦和KYARA



「北浦和KYARA」(キャラ)は、オープンから15年経った今なお、変わらない熱いステージが連日行われているライブハウスだ。もともとは、J.R.北浦和駅東口から徒歩10分ほどの場所にあったが、今年9月、徒歩1分の現在の場所に移転した。

出演者に評判だった広い楽屋やホールの設備は、移転しても継続し、快適な環境で演奏を楽しむことができる。

安藤天佑さん(31)は高校生のころ、バンドのメンバーとして北浦和KYARAのステージに上がっていた。その後、「運営を手伝いたい」と自ら申し出で、現在は店長として後輩たちのパフォーマンスを支えている。

移転を機に、2階で飲食店「Zagon Kitchen KYARA」の営業も始めた。午前11時半から翌日の同1時まで開いているので、ライブ以外にランチやディナー、バーとしても楽しめるようになつた。

埼玉県内の高校生バンドの活動拠点として、また、多くのバンドマンの交流の場として利用してきた北浦和KYARA。安藤店長は「今後もさまざまな世代が交流できる環境づくりを大切にしていきたい」と話す。埼玉の音楽シーンを盛り上げる注目のスポットだ。

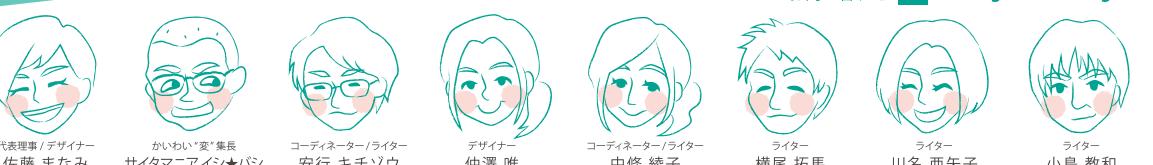


住所
TEL
営業時間
E-MAIL
URL

埼玉県さいたま市浦和区北浦和3-1-6
048-825-6587
[北浦和KYARA]
午後2時～午後10時
年末年始休み、臨時休業あり
[Zagon Kitchen KYARA]
午前11時半～翌日同1時 年中無休
livekyara@livehouse-kyara.com
<http://www.livehouse-kyara.com/>

記事 / 安行 キチゾウ デザイン / 仲澤 唯

メンバー紹介
(かいわい vol.04 制作スタッフ)



街の情報や
配布協力店募集中!

ニアデザイン

検索

Web Site <http://neardesign.info> Facebook <https://facebook.com/neardesign.saitama>